

議案第 4 9 号

阪南市下水道条例の一部を改正する条例制定について

阪南市下水道条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定するものとする。

令和 7 年 8 月 2 7 日提出

阪南市長 上 甲 誠

提案理由

災害時等において、被災地での排水設備等の工事の円滑な実施を図るための措置

阪南市下水道条例の一部を改正する条例

阪南市下水道条例（平成４年阪南市条例第１９号）の一部を次のように改正する。

第６条第１項中「（規則で定める軽微な工事を除く。）」を削り、「施工は」の次に「、次の各号に掲げる工事を除き」を加え、同項に次の各号を加える。

- (1) 規則で定める軽微な工事
- (2) 災害その他非常の場合において、市長が他の市町村長（地方公営企業法（昭和２７年法律第２９２号）第７条の規定により置かれた下水道事業の管理者を含む。以下この号において同じ。）の指定を受けた者に工事を行わせる必要があると認めるときに、他の市町村長の指定を受けた者が行う工事

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

阪南市下水道条例新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p>(排水設備等の工事の実施)</p> <p>第6条 排水設備等の新設等の工事の設計及び施工は、<u>次の各号に掲げる工事を除き、</u>市長が排水設備等の工事に関し技能を有する者として指定した阪南市指定排水設備工事業者（以下「指定業者」という。）でなければ行ってはならない。</p> <p>(1) <u>規則で定める軽微な工事</u></p> <p>(2) <u>災害その他非常の場合において、市長が他の市町村長（地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第7条の規定により置かれた下水道事業の管理者を含む。以下この号において同じ。）の指定を受けた者に工事を行わせる必要があると認めるときに、他の市町村長の指定を受けた者が行う工事</u></p> <p>2 略</p>	<p>(排水設備等の工事の実施)</p> <p>第6条 排水設備等の新設等の工事<u>（規則で定める軽微な工事を除く。）</u>の設計及び施工は、市長が排水設備等の工事に関し技能を有する者として指定した阪南市指定排水設備工事業者（以下「指定業者」という。）でなければ行ってはならない。</p> <p>2 略</p>